

平成26年度 鴨志田緑小学校の教育

～ 子どもたち一人ひとりが、心から安心して楽しいと思える鴨志田緑小学校であるために～

学校教育目標

ふるさとに学び ふるさとで遊び ふるさとを愛する 鴨志田緑の子

～ ふれあい かがやき 豊かな心 ～

- 【知】 基礎・基本的な学力を身につけ、共に学び合う子を育てます。
- 【徳】 自分や人のよさを認め合い、心豊かな子を育てます。
- 【体】 健やかな心と体をつくり、自分や人の命を大切にする子を育てます。
- 【公】 「ふるさと」を愛し、人・自然・まちと共に生きる子を育てます。
- 【開】 様々な人とのコミュニケーションを通し、国際社会に視野を広げる子を育てます。

学校経営で特に大切にしていきたいこと

～ 子どものために 誠実に 丁寧に～

確かな学力

『学びの充実・

学びの楽しさ』

- ◎子ども一人ひとりが、「できた!」「わかった!」という実感がもてる授業実践
 - ・算数科の重点研究を通しての授業力、指導力の向上
 - ・『ねらい』や『身に付けたい力』を明確にした授業
 - ・一人ひとりが自分なりの考えをもち、友だちに伝え合い、深め合うことができる学習や活動の展開
 - ・個に応じた支援の充実
 - 少人数指導、特別支援教室、学び合いの場面を取り入れた授業展開、個に応じた声かけ等の支援
- ◎子ども一人ひとりが、主体的な思いをもって取り組む行事や各種活動の工夫

豊かな心の育成

『ふれあい活動の充実』

- ◎人に学び、人の思いを知る。
- ◎感謝の思いをもつ。
- ◎「鴨志田のまち」を大切に思い、「鴨志田のまち」をふるさととして、より一層の愛着を深める。
 - ・授業、クラブ、かもの子農園での栽培活動、読み聞かせ、ふれあい清掃、ひいらぎの集い等での、「まちの先生」をはじめとする地域の方々や保護者ボランティアの方々とのふれあいの活動
 - ・「KFT」(かもの子ふれあいタイム=全校縦割り活動)やその他の異学年交流
 - ・図書館ボランティアの方々や各種行事のボランティアの方々による支援
 - ・地域を積極的にいかした学習実践
 - ・鴨志田中学校ブロックの3校生徒児童との交流、
 - ・近隣幼稚園児との交流 ・近隣大学生との交流

『児童理解・児童指導の充実』

- ◎「全教職員で本校の全ての子ども一人ひとりを育てる、見守る」ための児童理解を深める。
 - ・「鴨志田緑小学校のきまり」をよりどころとした指導

『特別支援教育の充実』

- ◎全ての教育活動の中で特別支援の視点を大切にしたユニバーサルな教育活動・教育環境を実践